

↓ 当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えするため、検査の新規拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- [26386] トリコモナス核酸同定

受託開始日

- 平成30年2月5日(月)



トリコモナス核酸同定


トリコモナス症は *Trichomonas vaginalis* (チツホネマクムシ) という原虫によって引き起こされる感染症です。性感染症 (STI : Sexually Transmitted Infection) の一つであり、主に膣炎を起こすほか、子宮頸管炎や尿道炎も起こします。国内での患者数は、感染症法上の性感染症定点報告の対象にはなっていないので正確な数字は分かりませんが、若い女性によく見られ、日本女性の5~10%がトリコモナスに感染しているといわれています。男性に感染した場合は、ほとんど無症状ながら尿道に痒みを感じたり、軽い排尿痛を起こしたりする場合がありますが、非常に軽微といわれています。

2016年の日本性感染症学会の発表によると、トリコモナスの陽性率は女性で2.4%、男性で0.1%となっています。また、トリコモナス感染のほとんどが性器クラミジアとの重複感染を起こしており、性器クラミジア感染者はトリコモナス検査を行うことが有用とされています。

トリコモナスの同定検査は、主に膣内分泌物の鏡検によって行われてきましたが、鏡検の検査感度は低いといわれています。本試薬は研究用試薬 (保険適用外) のため診断には使用できませんが、鏡検に比べて感度が高いため、膣炎、子宮頸管炎や尿道炎を対象とした検診での測定やSTI患者の治療に有用であると考えられます。

検査要項

項目コード	26386
検査項目名	トリコモナス核酸同定
検体量/保存方法	初尿 3mL / 冷蔵 [容器番号 : 55番] または ぬぐい液 / 冷蔵 [容器番号 : 67番]
検査方法	SDA-Qx
基準値	検出せず
所要日数	2~4日
検査実施料	未収載
備考	*必ず専用検体としてご提出下さい。 (同一検体で遺伝子検査以外の項目との重複依頼は避けて下さい)

容器番号	67	トリコモナス核酸同定用容器 (ぬぐい液)
採取容器		
		
◀ スwab (2本付) 子宮頸部の粘液除去用のスwab (白い軸) 子宮頸管検体採取用のスwab (ピンクの軸)		
添加剤	リン酸カリウム、水酸化カリウム DMSO (ジメチルスルホキシド) 防腐剤	
保管方法	常温	
有効期間	容器表示	

参考文献

東京都福祉保健局 : 感染症発生動向調査事業報告書, 2015.
Van Der Pol B, et al. : J Clin Microbiol 52 : 885-889, 2014.